

「街路樹サポーター」に登録し、清掃や緑化活動に取り組みます

烏丸通沿道懇談会では、平成23年度は、イベントで行ったアンケート調査での要望が多かった「四季を感じられる花や緑の多い通り」を目指した活動を行おうと、プロジェクトチームで検討を行っています。

まずは、月に1回程度、一斉に烏丸通を「門掃き」する日を設けて、沿道のみなさんで取り組みたいと考えています。

また、京都市の「街路樹サポーター」という制度に登録し、街路樹周辺の清掃、水やりや秋には落ち葉清掃、街路樹の足元の緑化活動などをする予定です。



ご案内を添付しますので、沿道事業者、住民の皆さまも、ぜひご登録ください。

「四季を感じられる花や緑の多い通り」を目指して、一緒に取り組みませんか。

「街路樹サポーター」ってどんなことをするの？

街路樹サポーターは、落ち葉清掃や除草などの街路樹周辺の美化活動や、水やりや草花の植栽などの緑化活動、街路樹の病虫害等に関する京都市への情報提供をしていただきます。

京都市は、用具（ほうき、ごみ袋、軍手等）の支給、ボランティア保険への加入、リサイクルした落ち葉による堆肥の提供等を行います。

街路樹のユリノキへの植え替え事業が進められています

現在、烏丸通の街路樹を「ユリノキ」に植え替える事業が進められています。

明治45年（1912年）に烏丸通に整備された「ユリノキ」が、京都の近代的な街路樹の始まりとなりましたが、その後、生長の早さ、管理のしやすさ等からユリノキに替えて「スズカケノキ（プラタナス）」が整備されてきました。

そのスズカケノキも、植栽後概ね50年以上経過して老朽化が進み、大きくなり過ぎことや、近年大発生している特有の虫害（プラタナスグンバイ）への対応から、更新時期を迎えようとしています。

平成21年度には早稲田大学京都校友会様から、平成22年度には㈱公益社様より寄付をいただき、植替え事業が進められています。

烏丸通が行幸道路として整備された当時をしのばせる「ユリノキ」の並木が見られる日も、遠くはないかもしれません。

「ユリノキ」ってどんな木？

北米中部原産のモクレン科ユリノキ属の落葉高木で、5～6月頃にチューリップに似た形の花を咲かせ、秋には美しい黄葉が見られます。



チューリップに似た
ユリノキの花

ご意見お寄せください！

烏丸通沿道懇談会の取組について、ご意見がありましたらお寄せください。（メール：todu@city.kyoto.jp）

昨年12月に「カラスマ街のあかり 2010」が開催されました

去る2010年12月1日(水)～12月31日(金)に、街路樹のイルミネーションを中心とした「カラスマ街のあかり 2010」が開催されました。

街路樹のイルミネーションは、昨年度の47本から62本に大幅に増え、より華やかになりました。



街路樹イルミネーション

また、12月22、23、24日には、「キャンドルのあかり、森と湖 ～Go green, go blue～」というイベントを実施しました。烏丸通沿道の新風館前、第15長谷ビル前、みずほ銀行京都中央支店前が、キャンドルのやさしいあかりで彩られました。



キャンドル展示の様子
(新風館前、みずほ銀行前、
第15長谷ビル前)

12月23、24日には、六角堂が行灯(京都・花路で使用)でライトアップし、幻想的な空間がつけられました。



行灯で照らされた六角堂



他にも、展示用のキャンドルをつくるワークショップを行い、沿道企業にお勤めの方に、ご参加いただきました。



キャンドル製作の
ワークショップ

「カラスマ街のあかり 2010」は、烏丸通沿道懇談会の呼びかけにご賛同いただいたイルミネーション協力企業39社、協賛企業21社や、沿道にお勤めやお住まいのボランティアの方々のご協力により、無事に実施することができました。

ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今後とも、烏丸通のにぎわい創出に向けた活動にご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

烏丸通沿道懇談会の運営にあたっては、京都市都市計画局都市企画部都市づくり推進課がお手伝いしています。

《事務局》 京都市都市計画局都市企画部都市づくり推進課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地 TEL.075-222-3503

電話番号：075-222-3503 (受付時間：9時～17時(土日祝日を除く))

FAX：075-222-3478

Eメール：todu@city.kyoto.jp

烏丸通沿道懇談会

検索